



サルビア(あわじ花さじき)

わたしたちのまちの 景況レポート No. 27

2021 年 7～9 月期実績・2021 年 10～12 月期見通し

今日も 楽しい おつきあい



淡路信用金庫

調査概要

- 調査時期 : 2021 年 7～9 月期実績・2021 年 10～12 月期見通し
- 調査方法 : 当金庫の営業店職員による「聴取り」調査
- 調査企業数 : 675 社

製造業	151 社	卸売業	101 社	小売業	116 社
サービス業	116 社	建設業	142 社	不動産業	49 社
- 調査地区 : 当金庫事業地区（洲本市、淡路市、南あわじ市、明石市、神戸市、芦屋市、西宮市、
 尼崎市、加古郡稲美町、加古郡播磨町、加古川市、高砂市、三木市）
- 分析方法 : D. I.（「良い」「増加」「上昇」の回答割合－「悪い」「減少」「下降」の回答割合）
 ※不変部分を除き、「良い」「悪い」のどちらの力がどれだけ強いかを調べる方法

指標	内容	プラス	マイナス
業況	調査時点での回答企業の業況「良い」－「悪い」	良い＞悪い	良い＜悪い
売上額	前期（四半期）と比較した売上「増加」－「減少」	増加＞減少	増加＜減少
収益	前期（四半期）と比較した収益「増加」－「減少」	増加＞減少	増加＜減少
販売価格	前期（四半期）と比較した販売価格「上昇」－「下降」	上昇＞下降	上昇＜下降
仕入価格	前期（四半期）と比較した仕入価格「上昇」－「下降」	上昇＞下降	上昇＜下降
人手過不足	調査回答時点での人手「過剰」－「不足」	過剰＞不足	過剰＜不足
資金繰り	前期（四半期）と比較した資金繰り「楽」－「苦」	楽＞苦	楽＜苦

設備投資企業割合 設備投資実施の有無

例

人手不足▲50とは

人手	(1)過剰 (2)やや過剰 (3)適正 (4)やや不足 (5)不足
----	-----------------------------------

↓ 回答数を集計し、回答割合を算出

	(1)過剰	(2)やや過剰	(3)適正	(4)やや不足	(5)不足	合計
回答数	35	35	210	280	140	700
回答割合	5.0%	5.0%	30.0%	40.0%	20.0%	100.0%

$$\text{人手不足} = \underbrace{10}_{(1)+(2)} - \underbrace{60}_{(4)+(5)} = \text{▲}50$$

【問合せ先】

淡路信用金庫 業務部

担当：^{みのだ} 簗田、^{もみのき} 樺木、^{みくら} 三倉

TEL：0120-22-1020

業種別地区別天気図

地区 業種	全事業地区 (675先)			淡路地区 (391先)			神明地区 (284先)		
時期	2021年 4～6月 (前期)	2021年 7～9月 (今期)	2021年 10～12月 (見通し)	2021年 4～6月 (前期)	2021年 7～9月 (今期)	2021年 10～12月 (見通し)	2021年 4～6月 (前期)	2021年 7～9月 (今期)	2021年 10～12月 (見通し)
総合									
製造業									
卸売業									
小売業									
サービス業									
建設業									
不動産業									

好調← →低調

全業種

前期 今期 来期

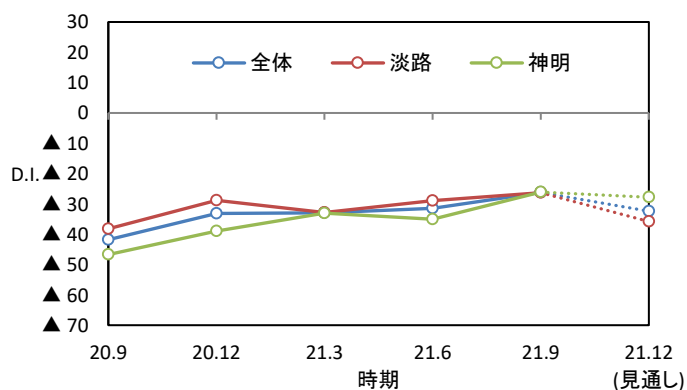
今期（2021年7～9月期）の業況は▲26.2となり、前期（2021年4～6月期）▲31.5に比べ5.3ポイント改善されたが、依然として新型コロナウイルス感染症の影響が影を落としている。

項目別では、売上額は▲13.9（前期▲21.5）と7.6ポイント改善、収益もマイナス幅が前期比6.7ポイント縮小し▲16.7となった。販売価格では4.1（前期▲0.4）と4.5ポイント改善されるも、仕入価格が31.3（前期23.7）と上

昇したことで一層厳しさが増している。

人手不足感については▲21.6（前期▲16.3）と5.3ポイント悪化、資金繰りについても▲4.1（前期▲3.1）と1.0ポイントの悪化となった。来期（2021年10～12月期）の業況についても▲32.4と6.2ポイントの悪化を見込んでいる。売上額が悪化予想の中、収益については改善の見通しとなっているが、人手不足感は▲22.2と今後も悪化の見通し。

業況判断D.I.の推移（地区別）



	21年6月 (前期)	21年9月 (今期)	21年12月 (見通し)
業況	-31.5	-26.2	-32.4
売上額(前期比)	-21.5	-13.9	-15.6
収益(前期比)	-23.4	-16.7	-16.0
販売価格(前期比)	-0.4	4.1	5.3
仕入価格(前期比)	23.7	31.3	24.6
人手過不足(過剰-不足)	-16.3	-21.6	-22.2
資金繰り(楽-苦)	-3.1	-4.1	-5.3
設備投資実施企業割合(%)	20.3	19.6	16.7

製造業



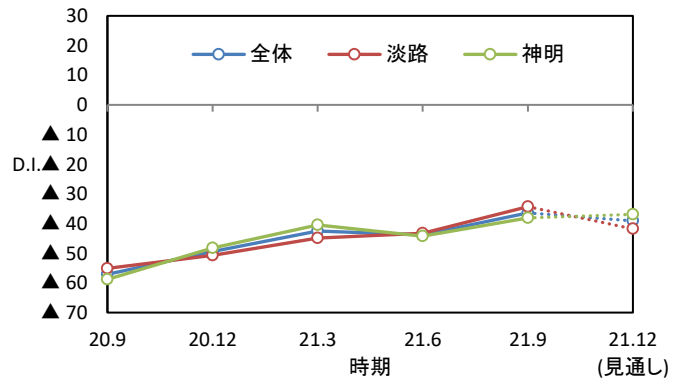
今期の業況は▲36.4（前期▲43.8）となり 7.4 ㊦の改善となった。地区別の業況は、淡路地区▲34.3（前期▲43.3）、神明地区▲38.1（前期▲44.2）と共に改善となった。来期については業況が▲39.1 と 2.7 ㊦悪化する見通しながら、人手過不足も▲23.2 まで不足感が強まる予想となっている。

お客様の声

新型コロナウイルスの感染拡大により飲食店など事業者向け商品については、昨年は平時の 6 割程度まで減少していたが、近時は回復の兆しを見せている。今後は一般消費者向け商品の販売促進と、製造の効率化に努め業績回復を目指したい。（淡路）

売上高はコロナ禍以前の水準まで回復している。パート社員を含め、働きやすい環境整備を見据えた経営を心掛け、安定した人員確保と併せて人材育成にも取り組んでいる。（神明）

業況判断 D.I. の推移（地区別）



(D.I.)

	21年6月 (前期)	21年9月 (今期)	21年12月 (見通し)
業況	-43.8	-36.4	-39.1
売上額(前期比)	-20.9	-30.5	-7.9
収益(前期比)	-24.2	-27.8	-16.6
販売価格(前期比)	-4.6	-2.6	4.0
仕入価格(前期比)	28.1	35.1	25.8
人手過不足(過剰-不足)	-7.2	-19.9	-23.2
資金繰り(楽-苦)	-2.6	-7.9	-9.9
設備投資実施企業割合(%)	17.8	19.9	23.2

卸売業



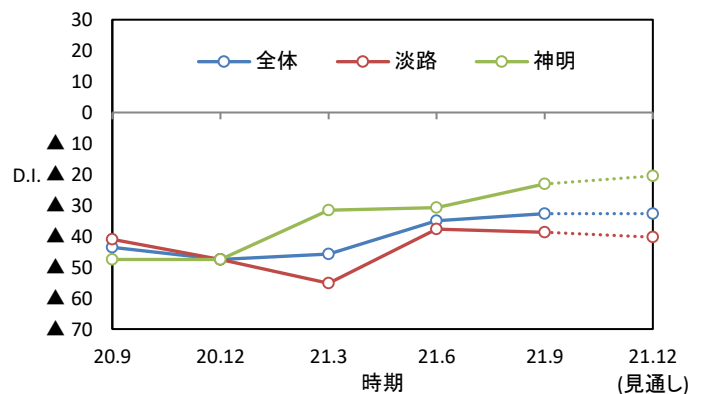
今期の業況は▲32.7（前期▲35.0）となり 2.3 ㊦改善となった。地区別の業況は、淡路地区▲38.7（前期▲37.7）と 1.0 ㊦の悪化、神明地区は▲23.1（前期▲30.8）と 7.7 ㊦の改善となった。来期は横這い見通しの▲32.7 で、依然として低水準にとどまる。なお、売上額は悪化見通しであるが、販売価格・仕入単価の改善により、収益はマイナス圏内ながらも改善が見込まれる。

お客様の声

再三発令される緊急事態宣言による先行き不透明感から強い危機感を抱いている。また、自身の年齢と、後継者が存在しない現状を踏まえ、事業承継対策の検討も必要であると考えている。（淡路）

新築マンション向け大口受注により、業績は維持できているが、ウッドショックや資材高騰の影響もあり、販売先工務店の業績悪化を危惧している。また、人材確保が困難な状況が長期化しているため、協会会社との関係性を強化させていく必要がある。（神明）

業況判断 D.I. の推移（地区別）



(D.I.)

	21年6月 (前期)	21年9月 (今期)	21年12月 (見通し)
業況	-35.0	-32.7	-32.7
売上額(前期比)	-24.0	-18.8	-20.8
収益(前期比)	-31.0	-19.8	-15.8
販売価格(前期比)	5.0	11.9	14.9
仕入価格(前期比)	16.0	26.7	17.8
人手過不足(過剰-不足)	-8.0	-11.9	-8.9
資金繰り(楽-苦)	-4.0	-3.0	-6.9
設備投資実施企業割合(%)	20.8	17.8	10.9

小売業

今期の業況は▲41.4(前期▲45.7)となり 4.3 ㊦改善となった。地区別では、淡路地区▲44.6(前期▲37.3)と 7.3 ㊦の悪化、神明地区▲33.3(前期▲66.7)で 33.4 ㊦改善となったが依然として厳しい状況である。来期は業況、収益などは改善の見通しであるが、依然として低水準にとどまり、人手過不足は▲19.8と 1.7 ㊦悪化する見通し。

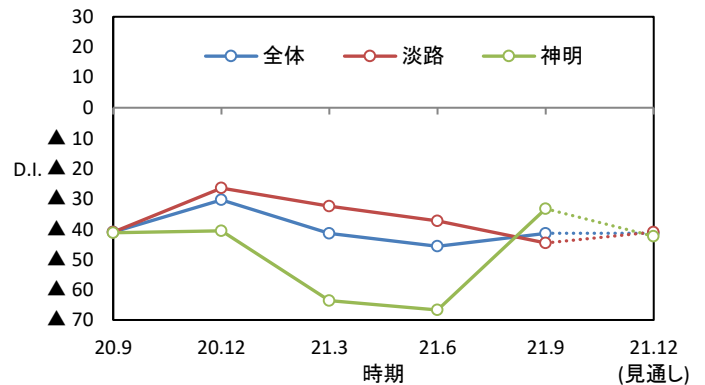
お客様の声

新型コロナウイルス感染拡大で店舗への来店客が減少。イベントの中止も余儀なくされ販売機会を失っている。プレミアム商品券の効果も限定的で、機会ロスを補填するには至っていない。(淡路)

一般個人向け売上は好調であるが、飲食店関係者等の来店頻度が減少し、売上は平時の 90%程度で推移している。長期労働是正・最低賃金上昇など人材確保に向けた問題も山積している。(神明)

前期 今期 来期

業況判断 D.I. の推移 (地区別)



(D.I.)

	21年6月 (前期)	21年9月 (今期)	21年12月 (見通し)
業況	-45.7	-41.4	-41.4
売上額(前期比)	-38.8	-20.7	-22.4
収益(前期比)	-42.2	-30.2	-20.7
販売価格(前期比)	3.4	3.4	8.6
仕入価格(前期比)	15.5	28.4	24.1
人手過不足(過剰-不足)	-13.8	-18.1	-19.8
資金繰り(楽-苦)	-8.6	-9.5	-12.1
設備投資実施企業割合(%)	14.2	14.9	14.9

サービス業

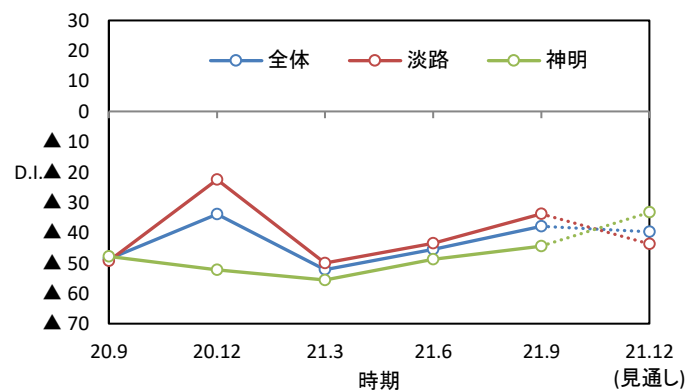
今期の業況は▲37.9(前期▲45.5)となり 7.6 ㊦改善となった。地区別の業況は、淡路地区▲33.8(前期▲43.5)、神明地区は▲44.4(前期▲48.8)と共に改善となった。特に淡路地区にて夏季休暇などの季節的要因により今期は改善したが、来期は▲39.7と悪化の方向に傾いており、コロナ禍の先行き不透明感から依然として厳しい状況にある。

お客様の声

緊急事態宣言の影響を危惧していたが、大きな影響はなく、例年通り夏休みの繁忙期に入り観光客が増加した。業界全体が人手不足に陥っており、継続的な雇用確保は大きな課題である。(淡路)

緊急事態宣言の発令などコロナ禍の影響は多大である。時短協力金などのコロナ関連助成金、アルバイト従業員の抑制により、大幅減収に対し利益確保はできているが、正常な営業状況には程遠い。(神明)

前期 今期 来期



(D.I.)

	21年6月 (前期)	21年9月 (今期)	21年12月 (見通し)
業況	-45.5	-37.9	-39.7
売上額(前期比)	-33.9	-15.5	-24.1
収益(前期比)	-33.0	-17.2	-20.7
販売価格(前期比)	-4.5	0.0	0.9
仕入価格(前期比)	16.2	15.5	14.7
人手過不足(過剰-不足)	-15.3	-17.2	-17.2
資金繰り(楽-苦)	-11.6	-8.6	-6.0
設備投資実施企業割合(%)	26.4	21.6	17.2

建設業

前期



今期



来期



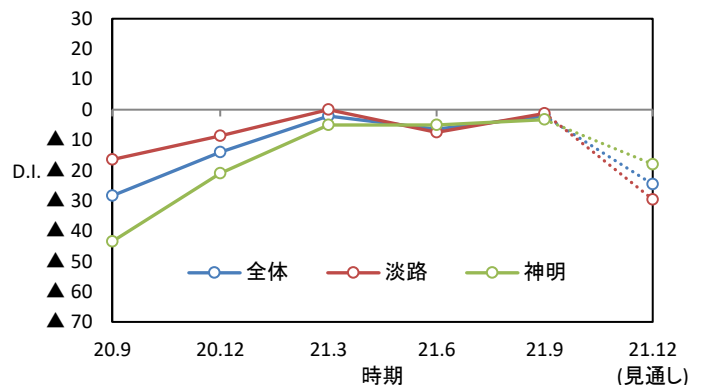
今期の業況は▲2.1(前期▲6.4)と4.3ポイント改善となった。地区別の業況は、淡路地区は▲1.2(前期▲7.5)、神明地区は▲3.3(前期▲5.0)と共に改善となった。来期は▲24.6と22.5ポイントの大幅悪化となる見通しである。人手過不足は▲42.3と依然として高く、慢性的な人手不足の状態が窺える。

お客様の声

コロナ禍を背景としたリモートワークなどの普及により、淡路島への移住希望者が増加し、新築・リフォームに対するニーズが増えている。一方でウッドショックの影響、資材高騰の問題もある。(淡路)

工事現場での徹底した感染防止対策が求められているが、現状コロナ禍の影響は限定的で、受注状況は回復基調で推移している。しかし、資材高騰、慢性的な人手不足など不安材料は多い。(神明)

業況判断 D. I. の推移 (地区別)



(D.I.)

	21年6月 (前期)	21年9月 (今期)	21年12月 (見通し)
業況	-6.4	-2.1	-24.6
売上額(前期比)	-4.3	4.2	-15.5
収益(前期比)	-2.1	-1.4	-15.5
販売価格(前期比)	-3.6	4.2	-2.1
仕入価格(前期比)	37.1	47.9	38.0
人手過不足(過剰-不足)	-35.7	-42.3	-41.5
資金繰り(楽-苦)	7.1	5.6	4.9
設備投資実施企業割合(%)	22.9	22.5	14.8

不動産業

前期



今期



来期



今期の業況は12.2(前期8.2)と4.0ポイント改善となった。地区別の業況は、淡路地区は22.2(前期25.9)と3.7ポイント悪化したが高水準を維持し、神明地区も0.0(前期▲5.0)と5.0ポイント改善した。

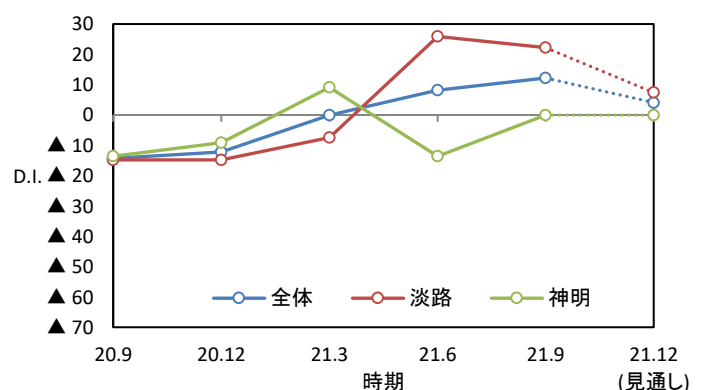
来期の業況は淡路地区にて14.8ポイントと大幅悪化することから、全地区にて4.1と8.1ポイント悪化の見通しである。

お客様の声

コロナ禍の影響もあり、移住地・リゾート地として淡路島の不動産需要が高まっており、不動産の取引価格が上昇傾向にある。売買・賃貸ともに問い合わせ件数、商談件数ともに増加している。(淡路)

ウッドショックの影響で建築木材価格が高止まりし、建築費用が増加している。分譲用商品土地が不足している事に加え、建築費用の高騰から土地仕入の選定について慎重にならざるを得ず、在庫が減少している。(神明)

業況判断 D. I. の推移 (地区別)

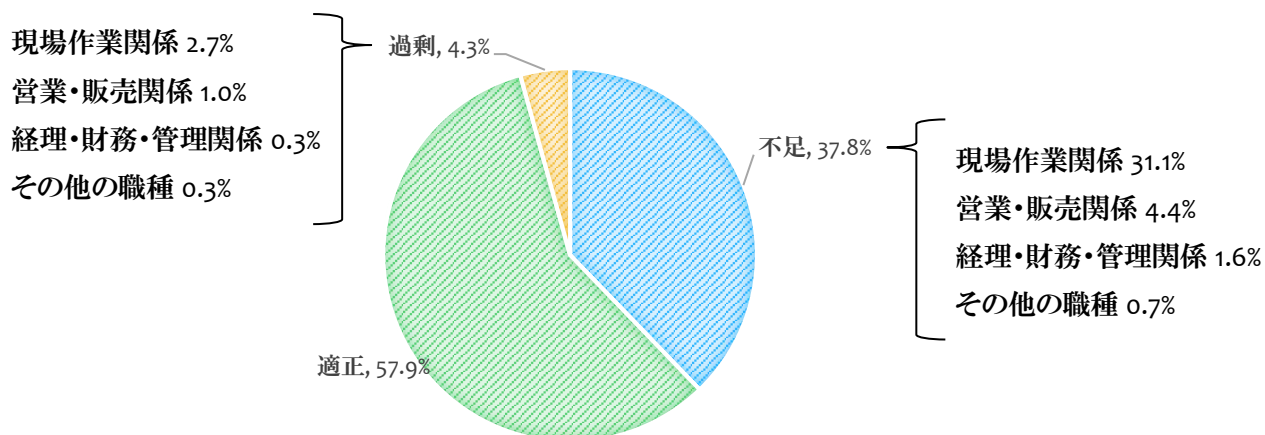


(D.I.)

	21年6月 (前期)	21年9月 (今期)	21年12月 (見通し)
業況	8.2	12.2	4.1
売上額(前期比)	2.0	14.3	8.2
収益(前期比)	0.0	12.2	6.1
販売価格(前期比)	10.2	20.4	14.3
仕入価格(前期比)	23.4	24.5	20.4
人手過不足(過剰-不足)	-14.3	-6.1	-8.2
資金繰り(楽-苦)	0.0	0.0	0.0

問1 人手の状況

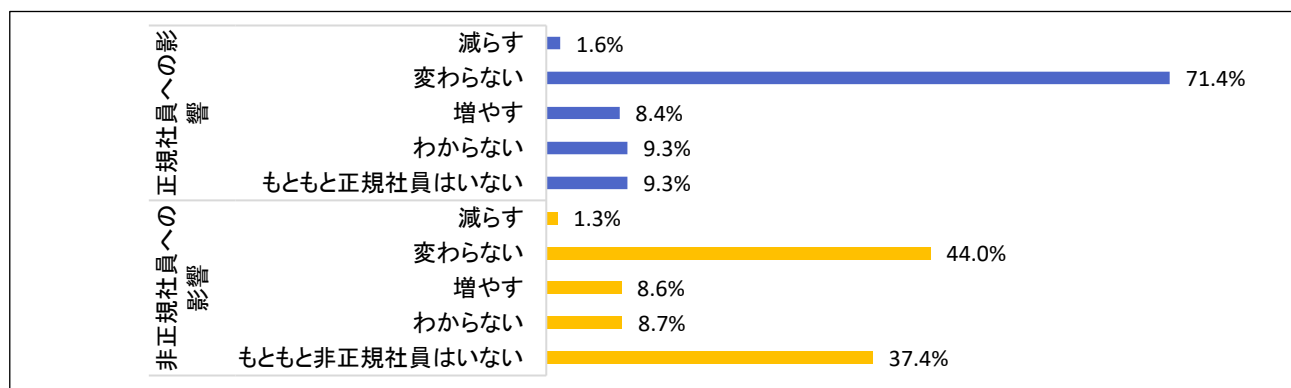
人手の状況の認識については、「適正」が 57.9%と最も多く、「不足」が 37.8%で続いた。「過剰」は 4.3%にとどまった。「不足」の内訳としては、「現場作業関係」が 31.1%を占め、以下「営業・販売関係(4.4%)」、「経理・財務・管理関係(1.6%)」、「その他の職種(0.7%)」と続いた。



問2 最低賃金の引上げが雇用に与える影響

最低賃金の引上げが雇用（正規社員、非正規社員）に与える影響については、正規社員については 71.4%、非正規社員については 44.0%で「変わらない」との回答になった。

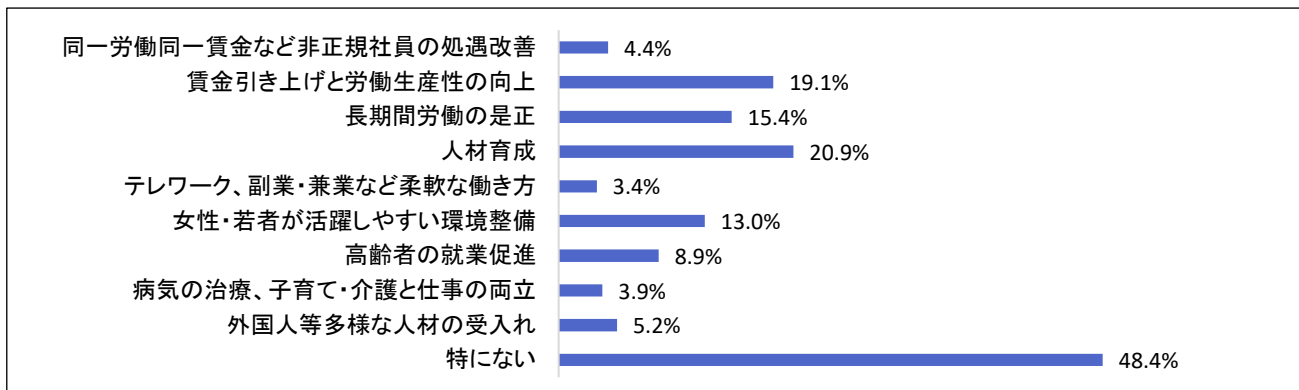
懸念されている「(雇用を)減らす」については、正規社員で 1.6%、非正規社員で 1.3%にとどまった。なお、「もともといない」は、正規社員で 9.3%、非正規社員で 37.4%あった。



問3 職場環境改善へ向けて実施していること

人材確保のための職場環境改善へ向けて実施していることについては、「人材育成」が 20.9%、「賃金引き上げと労働生産性の向上」が 19.1%、「長期間労働の是正」が 15.4%となった。

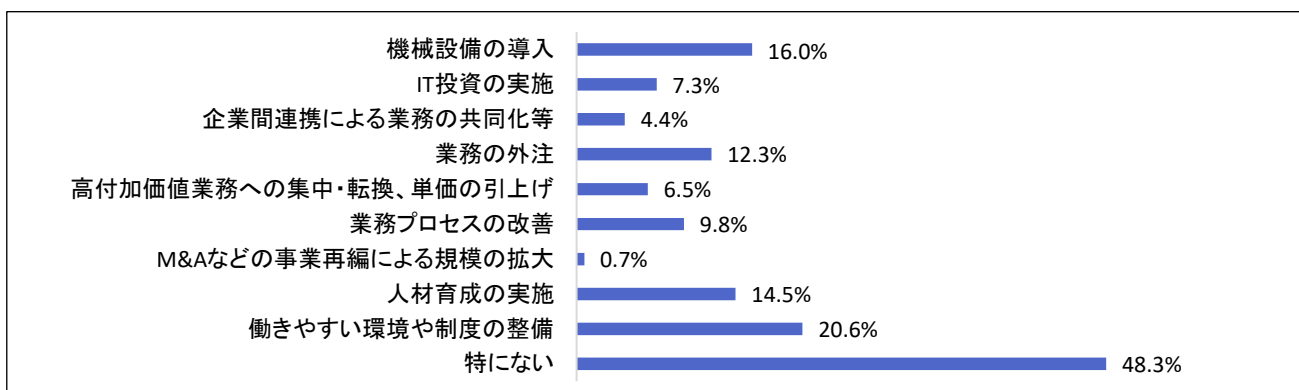
対して、「特にない」は 48.4%と、全体の 5 割弱が人材確保のための職場環境改善策を実施していないとの結果になった。



問4 生産性向上に向けた取組み

人材確保が難しくなるなかにおける生産性向上に向けた取組みについては、「働きやすい環境や制度の整備」が20.6%と最も高く、以下、「機械設備の導入」が16.0%、「人材育成の実施」が14.5%と続いた。

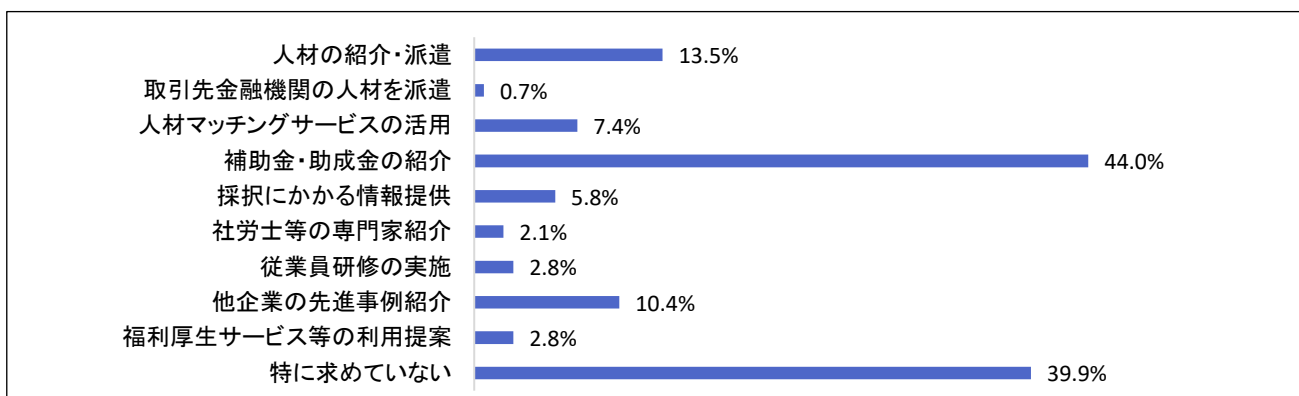
対して、「特にない」が48.3%と全体の5割弱が生産性向上に向けた取組みをしていないとの結果となった。



問5 人材育成や確保のために、地域金融機関に対して融資以外の点で求めること

人材育成や確保のために、地域金融機関に対して融資以外の点で求めることについては、「補助金・助成金の紹介」が44.0%と、ほかの選択肢と比較し圧倒的に多くの回答を集めた。

一方、「特に求めている」は39.9%となった。



わたしたちのマチの元気企業 ⑬



弊社オリジナル#鉄の玉ねぎ

未来を感じる製作所。

登鉄工株式会社

NOBORI IRONWORKS CO.,LTD.



鉄 イノベーション

技術の追求とビジネスの進化

人の信頼に応え、高品質を実現する技術を通じて、より豊かな社会づくりに貢献します。

豊富な経験を持つ登鉄工株式会社が、お客様のニーズをヒアリングし、製品デザインから試作と製造までのサービスをご提供します。



創業約100年の実績

国指定の名勝である、淡路島慶野松原近くで登鉄工株式会社は営業しております。昭和元年より、お客様の信頼を得て約100年の実績を地道に積み重ねてきました。消波ブロックや魚礁ブロック等、鋼製型枠の設計/製造及び修理、製缶加工などを主に行っており、多品種少量加工にも対応可能。

設備は、板厚19mm 大きさ3070×1550まで加工可能なレーザー切断機をはじめ、自動倉庫なども兼ね揃えており、経験豊富な技術者がお客様のニーズに応えます。



自動倉庫



TRULASER3030

主な事業

- レーザー加工
- 曲げ加工
- 一般機械加工
- プラント設計,制作,据付,保全



Googleストリートビュー(屋内版)



工場見学はこちらから

ワークライフバランス重視の職場環境

働きやすい職場環境づくりを目指し、短時間業務や時差出勤など勤務体制にも配慮し、それぞれのワークライフバランスを重視しております。また、今までの鉄工所のイメージを変えるべく一つのアクションとして、弊社では多くの“鉄工女子”が活躍中。女性をはじめ、誰もが働きやすい職場づくりを目指しています。



淡路島の人気情報誌danに掲載

登鉄工株式会社

☎ 0799-36-2308 ☎ 0799-36-2471

〒656-0341

兵庫県南あわじ市松帆古津路739-1

<https://nobori-t.co.jp>



女性目線で鉄工所のアレコレ発信中！
フォローをお願いします

高砂プラント株式会社

「配管を繋ぐ」「企業を繋ぐ」
「人々を繋ぐ」を大切に
これからの社会に貢献します。

新しい技術・知識を追求し、
満足いただける良い仕事を
提供していきます。

会社概要

弊社は配管工事業者として、ごみ処理施設工事、バイオマス発電所建設工事などの環境・エネルギー分野の配管工事を手掛けております。

社歴は浅くともわが社の強みは、環境・エネルギー分野に対する技術や知識が高く、お客様からの高い評価と信頼関係を獲得し、日本のトップ企業と直接取引を実現しています。

これから近代化する産業の技術、お客様のニーズに迅速、正確にお応えできるよう、新しい技術・知識を追求し、満足いただける良い仕事を提供していきたいと鋭意努力してまいります。

今後も全国各地に高砂プラントの工事実績を残し、そして地域社会への貢献ができるよう躍進してまいります。

(実績現場) 熊本県

東京都

菊池新環境工場(ゴミ処理施設)

浅川清流新可熱ごみ処理施設



お客様からの高い評価と
信頼関係を獲得していけるよう、
鋭意努力してまいります。

自社工場紹介

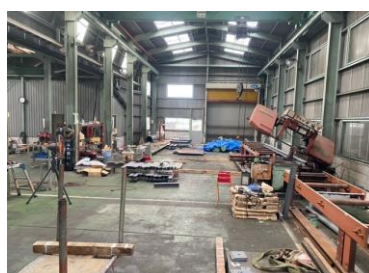
(本 社)



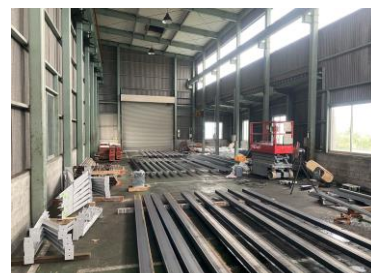
(加古川事業所)



(工場内)



(工場内)



当社では、管材・鋼材 200t 以上の受入れ実績をはじめ屋内管理から、制作・塗装・出荷までの高品質の製品を現地納入しお客様から高い評価を頂いております。

■当社の強み

- ◎制作・現地取付・耐久(立会対応)・仕上げの一環請負
- ◎国内最大級の焼却場建設配管工事の実績
- ◎個々の専門性を磨き、無駄のない組織
- ◎時代の変化に即対応し、新たなチャレンジ精神

主要設備

- | | |
|-------|---|
| 溶接装置 | ●CO ₂ 半自動溶接機…5台 ●自動回転式溶接台…4台 |
| | ●TIG 溶接機…10台 |
| | ●直流及び交流アーク溶接機…7台 |
| 切断装置 | ●バンドソー…8台 |
| | ●回転式電動パイプカッター…2台 |
| | ●ネジ切り…3台 ●プラズマ切断機…2台 |
| | ●アングル加工機…2台 |
| 車輛・重機 | ●ユニック車(4ton) …1台 ●普通自動車…5台 |
| | ●トラック(2ton) …2台 ●天井クレーン…7台 |
| | ●フォークリフト…2台 ●高所作業車…3台 |

高砂プラント株式会社
本社(事務所・工場)
〒675-1105
兵庫県加古郡稲美町加古 1004-40
TEL (079) 492-9733
FAX (079) 492-9734
加古川事業所(事務所・工場)
〒675-0113
兵庫県加古川市平岡町中野 582-10
TEL (079) 439-9109